

東京都議会 「無所属 東京みらい」について

おくざわ高広(町田市)、斎藤れいな(多摩市・稲城市)、森沢きょうこの3名で2019年1月に結成した会派です。これまでの政治家のあり方にとらわれず、政治と民間の間にある新しい答えを見つける挑戦をしています。

1 AIで社会課題を「見える化」し、 政策提言へつなげる取組を開始

AIを活用して、様々な企業のマーケティングや商品開発を支援する株式会社インサイトテックと連携し、同社が保有する1,200万件を超える不満の声をAIで解析し、政治が解決すべき社会課題をあぶりだします。
これにより、従来の手法では見出しえにくかった社会課題を起点にした政策提言へつなげていきます。直近で取り組むテーマは、「教育」と「子育て」です。

2 ~これからのとうきょうどうする?~ Tokyo Cross Point

社会変革を目指す民間プレイヤーとこれまでの延長線上にはない答えを探している政治家により、第3の選択肢をうみだしていくコミュニティ「Tokyo Cross Point」。
まちづくりや子育て、教育などの都政課題について、参加者の皆さんと議論を交わしています。



都政に関する
ご意見・ご要望を
お聞かせください。

森沢きょうこ事務所

〒141-0032 東京都品川区大崎5-6-12 小出ビル201
Tel 03-5759-4555 Fax 03-5759-4556
Mail info@kyokomorisawa.jp

無所属 東京みらい
都議会レポート
2019年秋
Vol.6

森澤恭子プロフィール

1978年11月16日生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒業。テレビ局記者やデベロッパー広報など民間企業でキャリアをつむ。2017年7月の東京都議会議員選挙で初当選。都市整備委員会 副委員長。

東京都議会議員
(品川区選出)

恭子
森沢きょうこ

2017年7月23日に都議会議員に就任してから2年が経ち、任期は折り返しです。
引き続き、みなさまのご意見を伺いながら、よりよい東京都のために尽力して参ります。

活動テーマ

「誰もが自分らしくイキイキと生きて
いける真のダイバーシティ社会の実現」

「世界から選ばれ、日本をけん引する東京の街づくり」
などについてこれからも注力していきます。

中面を
ご覧ください



2年経って改めて考える

2年間の都議会での質疑等を通して



森沢きょうこがを目指す東京の姿

自分らしく働き、暮らすことができる東京

LGBTの方々も自分らしく暮らすことができる制度への見直し、選択的夫婦別姓の推進などについて後押ししてきました。

最近では スペシャルニーズがある（特別な支援が必要な）方の就労などについても仲間と共に調査・研究を進めています。都では「すべての都民の就労を応援する新条例」の制定に向けて議論が始まっています。

保護者の就労の有無にかかわらず、より子育てしやすい東京

フリーランスや経営者を始めとして様々な雇用形態に対応する多様な保育サービスや在宅子育て支援の充実、認証保育所のさらなる活用などを推進してきました。

最近では 男性の育休取得の推進、国で議論されている義務化などについても着目しています。

世界の都市間競争に打ちかつ東京

東京の「稼ぐ力」、築地市場跡地の街づくり、臨海エリアのこれからを考えるベイエリアビジョンについて、世界の都市間競争を踏まえた提言を行い、ナイトライフ観光、羽田空港アクセス線などについて推進してきました。

最近では 東京と地方との共存共栄のあり方について、日本全体でのヒト・モノ・カネの循環を考えていきます。



Check! 2年間の具体的な質疑については、ぜひ、録画映像や議事録をご参照ください。

東京都議会ホームページ <https://www.gikai.metro.tokyo.jp/>

2019年第1回定例会一般質問において男性の育休取得推進について質疑▲

東京都議会議員は
どんな仕事をしているの？

地域や現場の方々からの
ご要望・ご意見



課題の調査・視察・ヒアリング

都庁担当者との意見交換

委員会や本会議での質疑・
都庁への政策提言

よりよい都政へ



▲保育の現場で話を聞く

これまで地域の皆様から
こんなお声をいただきました



- 通学路の安全性
- 再開発計画
- 公的施設のより良い活用
- 町会の活性化
- 特別支援学校の通学区域
- など